

それでも変わらないもの

文／加藤健太郎（劇団INTELVISTA）

私は今年で五十歳になった。高校の時から芝居を始めて、もう三十年以上一年も途切れずに芝居をやり続けてきたことになる。

そして、私とその演劇人生（いや、人生ってほど大袈裟なあれじゃないが…）のほぼ半分を過ごしてきたのが、八戸の片隅にひっそりと佇む芝居小屋のスペースベンであり、そこで毎週金曜日の夜七時半から行われているFANSという企画である。

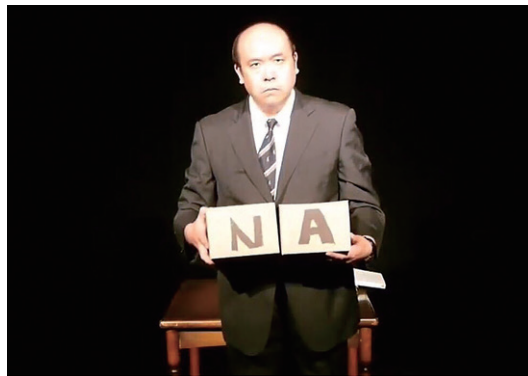
スペースベンは平成元年に完成し、FANSは平成六年からスタートした。芝居に関わらず、音楽ライブやダンスや落語に映像上映など、ありとあらゆる芸術活動がここでは行われている。その継続回数たるや、なんと千三百回オーバー！

とはいうものの、毎回毎回、新作の出し物をしていったというわけではなく、「だべり場」というタイトルで、来場した方々で何か雑談しようという回や、最近では「みんなで大掃除」というタイトルで、お客様にスタジオの掃除を手伝ってもらおうなんて企画もあった。しかも入場料をいただいて。まあ、この時は数週間やって、実際にいらったのはお一人だけで、あとはスタジオのオーナーをはじめ、FANSのコアメンバーと呼ばれる残り二名の三人で楽屋の整理や掃除をしたのだが…。

そして、つい最近になってこのFAN

Sにとつては「当たり前」のことだが、私にとつては、今更ながらに気づいて衝撃を受けたことがある。それは、FANSが「毎週金曜日に三十年近くの間、毎週欠かさずずっと開催されてきた」ということである。

え？ そのどこが衝撃？ ……って思うでしょ？ でも、そう思った方はよく考えて欲しい。自分の人生で、三十



2018.09.14 蟻～AとNの選択～冒頭シーン

年以上の年月、同じ場所と同じ曜日にかかさず何かしたことがあるだろうか？ 食事？ 毎朝家で食べてるって？ 本当に？ 旅行とか出張とかで外で食べたことない？ 寝坊して朝食抜いたこと本当に一度もない？ ……そういうことなのだ。

しかも、その三十年の間には、三陸はるか沖地震もあったし、東日本大震災

もあった。そして今、このご時世の中でも、FANSの歩みは止まっていない。とはいっても、さすがにお客様を入れるのは難しいので、例のコアメンバーによるダべり場と掃除が最近が続いているのだが…。

これは凄いいことだ、快挙だと、こちらが騒ぎ立てても、当のFANSはそんなものど吹く風で、同じ曜日同じ時間に相変わらずそこにいる。誰が来ても、誰も来なくてもそこにいる。

自分たちが地元の演劇を引っ張るんだ、若い演劇人を育てるんだと、十年以上も休んでいてまた演劇を始めた連中が、他の劇場で鼻息を荒く空回りしているときも、同じ街の片隅でFANSはそこにいる。

自分たちが活動を休止していた年月を地元の演劇の火が消えていた時間だと言いつつ先輩方の、まさに休んでいた期間でさえ、ちゃんとFANSはそこにあった。

そしてまた、一週間に一歩づつ、変わらぬ歩みを進めているのである。

現在FANSでは、過去の上演作品をネットに動画でアップしている。ユーチューブで「スペースベン」で検索し、ぜひその歩みの一部を楽しんでいただきたい。

●筆者近況

ごめ企画の「約定の城」で敵の総大将、蒲生氏郷を演じた者です。最近は何んだか青森市が役者としてのホームになってます。

演劇空間 スペースベン

～演劇好きのための、演劇の場～

※特別番組以外 金曜日は19時30分～、料金は一般前売500円
大学生以下前売200円（当日それぞれ100円増し）

※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい

八戸市柏崎1-11-8 TEL:080-6025-0990 FAX:050-3588-8350
E-MAIL:owner@spaceben.com URL:https://spaceben.com/



FANS FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP

FANS予定▶第1374～1377回

無観客ダンスライブを予定しておりますが、
詳細はお問い合わせください

WHAT'S
"FANS"?

多目的スペース「SpaceBEN」にて、毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。

—— 一般前売500円 / 大学生以下前売200円（当日それぞれ100円増） ——
公演情報配信ご希望の方は、fans-apply@spaceben.com宛にメールをお送りください。